

ちむ美らさ

第114号

発行: 北部農林水産振興センター
農業改良普及課

住所: 沖縄県名護市大南1-13-11

電話: 0980-52-2752

FAX: 0980-51-1013



令和4年度 沖縄県指導農業士認定証交付式



目次

- 1P 指導農業士認定証交付式
- 2-3P 北部農業士紹介
- 4-5P 畜産技術情報
- 6P サツマイモ基腐病

農業士等認定制度とは？

県知事が認定したリーダー的存在の農業者のことで、年齢や活動に応じて「青年農業士」「女性農業士」「指導農業士」の認定があります。

伊江村から2名の方が指導農業士となりました

大城 一樹 氏
指導農業士

並里 幸宏 氏
指導農業士

経営類型
大キク
スプレーキク

経営類型
大キク

大キク231a、スプレーキク66a面積生産し、上位の生産量を達成。JAおきなわ伊江支店生産組合花卉部会部会長等の役員を通算13カ年歴任。

伊江村堆肥センターの堆肥活用による肥料費の低減、散水設備改良によるキクの直挿し等、技術実証への行動力があり、地域の農家を牽引する人材

平成22年度 青年農業士として認定。大キクを226a面積生産し、生産量と共選率の両方で県下トップクラスの成績。沖縄県花卉園芸農業協同組合伊江村支部長他役員を通算18年歴任し、若くから産地のリーダーとして活躍、地域の花弁生産者から高い信頼を得ている。

10月25日に伊江村役場にて令和4年度指導農業士認定証交付式が開催されました。認定者2名のほか、北部農業士会会員、市町村職員等12名が参加し、お二人の指導農業士認定を祝いました。大城氏からは、「指導出来ることはないけれど、色んな立場の人たちと話をし合うことが自分には出来る」並里氏からは、「自分は、これからも前を向いて進んでいくだけ」という言葉が寄せられました。

(担当:田仲)

畜産

堆肥の表面散布による低コスト化

堆肥は、化学肥料の代替物として利用できます

【取組事例】 堆肥は化学肥料と同等以上の効果が確認されています

背景・条件

○ギニアグラス多年利用草地

○3t/10aを表面散布

○堆肥区 N:P:K=9.7 : 25.1 : 51.2 (牛ふんバガス堆肥)

○化学肥料区 N:P:K=9.6 : 3.6 : 3.6

生産性の低い草地

※1番草：2019/7/31

表1 堆肥および化学肥料散布後の生育・収量と飼料品質

	生育・収量				飼料品質			
	草丈 (cm)	乾物率 (%)	乾物収量 (t/10a)	ロール 個数 (個/10a)	粗たんばく 含有率CP(%)	可消化養分 総量 TDN(%)	粗灰分 (%)	当量比(%) K/(Ca+Mg)
無処理区	89.0	26.9	0.32	1.6	11.6	50.4	6.5	0.18
堆肥区	129.4	26.3	0.59	2.9	10.5	52.9	8.8	2.54
化学肥料区	111.6	28.5	0.41	2.1	12.3	52.2	5.2	0.35

○堆肥区：生育・収量が最も高くなりました

生産性の高い草地

表2 堆肥および化学肥料散布後の生育・収量と飼料品質

	生育・収量				飼料品質			
	草丈 (cm)	乾物率 (%)	乾物収量 (t/10a)	ロール 個数 (個/10a)	粗たんばく 含有率CP(%)	可消化養分 総量 TDN(%)	粗灰分 (%)	当量比(%) K/(Ca+Mg)
無処理区	122.2	27.5	0.64	3.2	6.8	50.7	7.4	0.59
堆肥区	143.2	26.8	0.66	3.3	7.0	51.0	11.1	1.66
化学肥料区	146.8	27.3	0.69	3.4	8.4	48.5	8.3	1.05

○堆肥区：生育・収量で化学肥料区と同等以上となりました

畜産

冬期粗飼料の自給による低コスト化

冬期粗飼料自給価格 **3,905円/個** (R3.1月~4月時,更新費込)
 購入飼料価格 **15,787円/個** (R2~3年度県内流通価格)
 ※ロール: 200kg/個

寒地型牧草と暖地型牧草の特性と利用時期は異なります

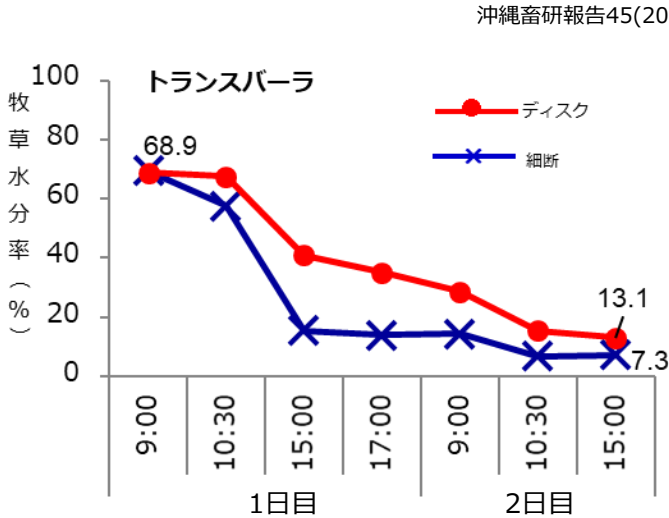


図1 暖地型牧草 調製中の牧草水分率の推移
 ※平成19年7月4~5日

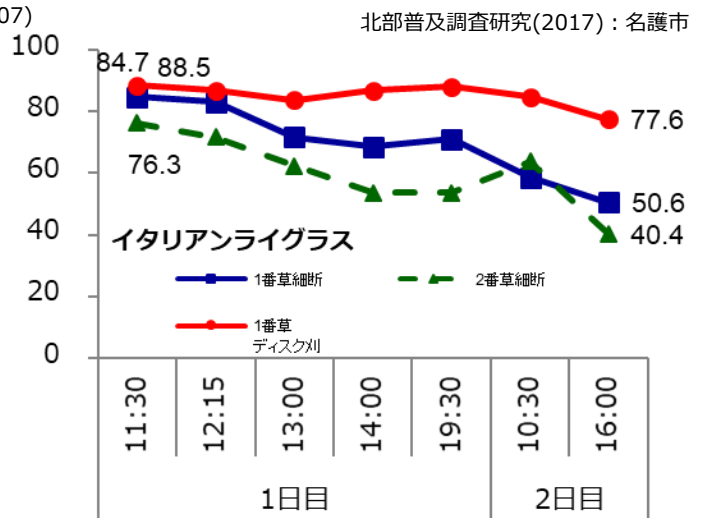


図2 寒地型牧草 調製中の牧草内水分率の推移
 ※1番草: 平成30年2月18~19日、2番草: 4月8~9日

- 暖地型牧草のように、**乾くことはありません**
- 細断機器の利用**で、**水分が低下しやすくなります**

飼料調製時の作業省略による効率化

飼料調製時の反転作業の有無で、飼料品質への悪影響はありません

表 飼料調製時の反転の有無における飼料成分

飼料成分	反転あり	反転なし
水分率	34.8	47.0
乾物率	65.3	53.1
CP	6.9	8.8
TDN	57.8	55.8
Oa (高消化性繊維)	2.8	5.8
Ob (低消化性繊維)	66.0	64.4

メリット

- 反転した場合
水分低く、**作業効率が高い**です
- 反転しない場合
CP・繊維が保持されます

突然の降雨等で、**反転作業の見直し**ができます

※夏期の気温の高い時期 (6月) に刈取・翌日集草、73日後開封のサイレージ品質

もとぐされびょう

サツマイモ基腐病に注意!!

サツマイモ基腐病とは・・・？

2018年に国内で初めて確認されたかんしょの病気です。この病気がまん延すると、つるが枯れ、イモが腐り、収穫量が激減します。本病は一度かんしょ畑に持ち込まれると、病原菌が定着し、栽培するたびに大きな被害を受けることとなります。



主な症状



葉の黄変、茎の基部の黒変



生育不良



枯れ上がり



芋の腐敗

12月～2月頃の主な対策（秋植え、二次伝染防止）



排水対策：

排水不良な場所でまん延しやすいため、圃場排水対策を行いましょう。例えば、排水溝が土砂で、埋まっているか確認しましょう。



薬剤散布（茎葉散布剤）：

生育初期は、定期的に登録農薬を散布しましょう。銅水和剤は、散布する回数が多い程、感染の予防は期待できます。まとまった降雨の前と後の散布は感染防止や発病抑制効果が期待されます。なお、農薬使用にあたっては、ラベル記載事項に従いましょう。



発病株、野良イモの除去：

発病株は早期に除去し、圃場外に持ち出して処分しましょう。発病株を残しておくこと、大量の胞子が形成され、周辺株へ感染し、蔓延の原因となります。また、野良イモは、長期間圃場で生育することで、基腐病菌の伝染源となります。